

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

ニフレルに仲間入りした「パルマワラビー」の愛称が 「むぎ、あん、きなこ」に決まりました



愛称が決まったパルマワラビーたち。左から「むぎ」(オス)、「あん」(メス)、「きなこ」(メス)

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL (ニフレル)」では、2022年6月27日に仲間入りした**世界で一番小さいカンガルー「パルマワラビー」**(3頭)の愛称が、投票の結果、「**むぎ、あん、きなこ**」に決定したのでお知らせします。

愛称投票は、パルマワラビーの飼育を担当するキュレーターが考えた愛称候補(3案)に、ニフレル公式ホームページにて投票していただきました。「むぎ、あん、きなこ」は、茶色い体の色や、“ワラビー”にちなんで“わらびもち”から連想したもので、馴染みのある愛称で多くの方に親しんでいただきたいとの思いが込められています。

パルマワラビーたちは現在、仲間入りから約1か月を経過してすっかり落ち着き、同じ展示ゾーンで暮らすワオキツネザルやカピバラ、インドクジャクといった違う種類の生きものたちと適切な距離をとって暮らしています。

また夕方になると、**お客様のすぐ目の前に**やってきて、愛らしい姿や後ろ足でびよびよんと飛び跳ねる**軽快な“うごき”**を見せてくれており、お客様からは、「**思っていた以上に小さかった**」、「**器用にエサをつかんで食べる様子がカワイイ**」といったご感想をいただいております。



【パルマワラビー愛称投票結果について】

《受付期間》2022年6月27日～7月18日

《投票総数》875票

《投票結果》「むぎ、あん、きなこ」586票、「ホップ、ステップ、ジャンプ」215票、「ネオ、ナミ、ウエル」74票

【本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします】

お問合せ：NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前

TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

【パルマワラビーたちの「うごきにふれる」ゾーンでの暮らしぶりについて】

パルマワラビーたちが仲間入りした「うごきにふれる」ゾーンは、ワオキツネザルやカピバラ、インドクジャクなど15種類約50点の生きものたちが同じゾーンで暮らす、いわば生きものたちの“シェアハウス”です。仲間入り直後は、他の生きものを警戒して物陰に隠れてあまり出てこなかったり、また他の生きものたちも初めて見るパルマワラビーに興味はあるものの警戒し、近づいたり離れたたりしていました。

仲間入りから1か月が経過し、「パルマワラビー」たちは「うごきにふれる」ゾーンにすっかり慣れたようで、自分の落ち着ける場所を見つけることができ、他の生きものたちとお互いに適切な距離をとって暮らしています。



体が大きなカピバラのことは苦手で、近づいてくると、すぐに大きく距離をとっています。



ワオキツネザルたちは、パルマワラビー仲間入り直後はとても警戒し、大きな警戒音で鳴いていましたが、現在ではお互いに慣れたようで、近づき過ぎずに暮らしています。



オスのインドクジャクとは、お互いあまり気にしていないようです。時々一緒にエサを食べている姿も見られます。



インドクジャクのメスはとても気が強く、時々寄りすぎて威嚇されることもあります。並んで一緒に昼寝していることもあります。

【パルマワラビーについて】

オーストラリア東南部にあるニューサウスウェールズ州の限られた地域にのみ生息しています。カンガルー科の中では最小で、体の大きさは約50cm、尻尾を入れても全長1m程度、体重は4～6kgです。後足がよく発達しており、小さい体ながらも跳躍力にとっても優れています。

《展示開始日》 2022年6月27日(月)より

《展示場所》 館内2階「うごきにふれる」

《展示数》 3頭(オス1頭、メス2頭) ※いずれも伊豆シャボテン動物公園生まれ

《お問い合わせ》 ニフレインフォメーション TEL0570-022060(ナビダイヤル)

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



- 名称：NIFREL（ニフレル）（館長：小畑 洋）
- 運営会社：株式会社海遊館（大阪市港区、社長：村井 弘幸）
- 所在地：吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
- 営業時間：平日 10：00～18：00 土日祝 9：30～19：00（最終入館は閉館の1時間前）
： ※状況により変更する場合があります。
- 休館日：年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休業あり。
- 施設内容 8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる（生きもの約150種・約2000点）】
： ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」（200㎡・112席）、ミュージアムショップ（NIFREL×NIFREL）
- 入館料金：大人（16歳以上）・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児（3歳以上）600円
- 交通：大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
- 駐車場：約4,100台（EXPOCITY全体用駐車場）
- 構造規模：S造（一部SRC造、RC造）3階建
- 建築面積：約3,500㎡（約1,060坪）
- 延床面積 約7,200㎡（約2,180坪）
- ※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>
- ※ ツイッター https://twitter.com/nifrel_official
- ※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>
- ※ インスタグラム https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL